

平成30年白川町議会第1回定例会会議録（第4日）

1. 応招年月日 平成30年3月16日（金）午後3時00分 白川町役場 議場

2. 本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名者の指名

日程第2 議第1号 平成30年度白川町一般会計予算

議第2号 平成30年度白川町国民健康保険特別会計予算

議第3号 平成30年度白川町簡易水道特別会計予算

議第4号 平成30年度白川町地域振興券交付事業特別会計
予算

議第5号 平成30年度白川町介護保険特別会計予算

議第6号 平成30年度白川町後期高齢者医療特別会計予算

日程第3 諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることにつ
いて

諮問第2号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることにつ
いて

日程第4 同第1号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を
求めることについて

同第2号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を
求めることについて

日程第5 同第3号 監査委員の選任につき同意を求めることについて

日程第6 閉会中における議会運営委員会の継続調査について

3. 出席議員 1番 渡邊昌俊君、 2番 佐伯好典君、 3番 梅田みつよ君、
4番 藤井宏之君、 5番 服部圭子君、 6番 今井昌平君、
7番 嶋田有康君、 8番 安江孝弘君、 9番 細江茂樹君

4. 欠席議員 なし（全員出席）

5. 説明のために出席した者の職氏名

町長	横家敏昭君、	副町長	佐藤滋君、
教育長	額額政昭君、	総務課長	佐伯正貴君、
企画課長	安江章君、	町民課長	安江寿一君、
保健福祉課長	田口裕和君、	農林課長	伊佐治優君、
建設環境課長	藤井勝則君、	教育課長	藤井寿弘君、
会計管理者	安江文郎君		

6. 職務のために出席した者

事務局長 杉山哉史君、 書記 藤井沙耶香君

書 記 今 井 由 美 君

7. 会議の経過

(議長 9番 細江茂樹君)

- 議 長 どうも皆さん、こんにちは。桜のたよりもですね、四国の方から聞こえてくるこの頃ですが、今年はちょっと2月は寒いという陽気だったんですが、3月に入りまして本当に暖冬というようなことで、来月ですね、水戸野で開催されます桜の方がですね、ちょっと葉桜になるんじゃないかなと、ちょっとそんなような心配をしておりますが、それはそれとしてですね、定例会を2月の27日から本日までの18日間ということで、本当に皆さん方には予算等、慎重審議していただきまして、本当にありがとうございます。また来年度ですね、しっかりした執行を執行部の方にもお願いしたいと思いますので、よろしくお願いします。

なお、本日の会議中、広報担当職員による写真撮影を許可しておりますので、ご承知おきください。

- 議 長 ただいまの出席議員は全員であります。よって会議は成立しました。

- 議 長 ただいまから本日の会議を開きます。

◇日程第1 会議録署名者の指名

- 議 長 日程第1「会議録署名者の指名」を行います。

- 議 長 会議録署名者は、白川町議会会議規則第119条の規定により、議長において、5番 服部圭子君、6番 今井昌平君を指名いたします。

◇日程第2 議第1号 平成30年度白川町一般会計予算

議第2号 平成30年度白川町国民健康保険特別会計予算

議第3号 平成30年度白川町簡易水道特別会計予算

議第4号 平成30年度白川町地域振興券交付事業特別会計予算

議第5号 平成30年度白川町介護保険特別会計予算

議第6号 平成30年度白川町後期高齢者医療特別会計予算

- 議 長 日程第2 議第1号「平成30年度白川町一般会計予算」、議第2号「平成30年度白川町国民健康保険特別会計予算」、議第3号「平成30年度白川町簡易水道特別会計予算」、議第4号「平成30年度白川町地域振興券交付事業特別会計予算」、議第5号「平成30年度白川町介護保険特別会計予算」、議第6号「平成30年度白川町後期高齢者医療特別会計予算」、以上6件については、去る3月9日の本会議において、予算審査常任委員会にその審査を付託しておりますので、委員会の審査結果について、委員長の報告を求めます。

予算審査常任委員会委員長 藤井宏之君。

(予算審査常任委員会委員長 藤井宏之君 登壇)

○ 予算審査常任委員長 それでは、白川町議会予算審査常任委員会議案審査報告をいたします。

予算審査常任委員会に付託された、平成30年度白川町一般会計予算、平成30年度白川町国民健康保険特別会計予算、平成30年度白川町簡易水道特別会計予算、平成30年度白川町地域振興券交付事業特別会計予算、平成30年度白川町介護保険特別会計予算及び平成30年度白川町後期高齢者医療特別会計予算について、審査の結果を報告します。

本委員会は、3月12日から13日の2日間にわたり、執行部から詳細な説明を受け、活発かつ慎重な審議を行った結果、委員全員の賛成をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

本町の当初予算は、一般会計60億1千万円で前年対比0.3%減、5つの特別会計合計は30億760万円で3.1%減、総額では90億1,760万円となり1.3%の減となっています。

全国的に少子高齢化が深刻な課題となる中、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の下、それぞれの自治体で地方創生に向けた様々な取組みが進められています。本町においても、移住定住・交流対策や農林業の振興、子育て支援等に積極的に取り組まれ、平成29年度は平成30年1月1日現在で、転入者が転出者を41人上回るなど、移住や新規就農者の増加に成果が見られるようになってきました。新年度においても引き続きこれらの施策を継続し、さらなる成果を上げられるよう努力されると共に、道の駅の経営改善を図るなど交流人口の増加にも期待するものであります。

また、新年度は庁舎の移転新築や将来的な学校の配置について方向性を示すという重要な課題があります。いずれも、現在町民の一番の関心事だと思います。方針の決定に当たっては、多くの町民の理解が得られるよう、あらゆる可能性を検討し、最善の方向性を示していただくようお願いします。

新年度の事業の実施に当たっては、審議の中で出されました意見や提案について十分検討するとともに、町民の参画を促し、対話と協働の場を持ちながら、効果的かつ効率的に推進されるようお願いいたします。詳細につきましては、議長に提出しました報告書によりご承知願うこととし、次の審査意見を付して審査報告といたします。

審 査 意 見

1. 移住定住対策については、農林業の新規就業者確保にも目を向け、関係機関と連携を取りながら一層の創意と工夫を凝らし、更なる成果を上げられることを期待する。

2. 高齢者や交通弱者にとって、公共交通は生活に直結した重要な施策である。安全を第一とするとともに、機能的な運行に向けて、事業主体の万全な体制整備に全力で取り組まれない。

3. 複合型拠点施設を中心とした道の駅一帯の管理運営については、様々な意見がある中で、関係機関が一丸となって最善の策を見出し、経営の安定に努められたい。

4. 教育環境の整備は町の最優先課題である。教育の質の更なる向上を図ると共に、住民の十分な理解が得られるよう、統廃合や義務教育学校設置等の課題に取り組まれない。

5. 楽集館のエレベーターの修繕については、庁舎の建設地の決定等、将来的な施設整備を検討した上で実施することとされたい。

以上を申し述べまして、予算審査常任委員会の議案審査報告とさせていただきます。

○ 議長 委員長に対する質疑は省略し、討論を行います。
まず、本案に対して反対の討論を許します。
（「なし」の声あり）

○ 議長 次に、本案に賛成の討論を許します。
はい、6番議員。
（6番 今井昌平君 登壇）

○ 6番 平成30年度の一般会計と5つの特別会計予算について賛成の立場で討論をさせていただきます。

白川町まち・ひと・しごと創生総合戦略も、計画を策定し取り組み始めてから新年度は3年目を迎え、将来の大幅な人口減少をくい止め、町の活性化を図るべく、様々な事業が展開されています。29年度に整備された地方創生拠点や、27年度に立ち上げた移住定住の拠点となる「移住交流サポートセンター」の運営に期待をするものです。特に移住交流サポートセンターでは、移住者が36世帯、75人という実績を挙げており、今後さらに移住者や交流人口増加を計るための予算が計上されています。

町の基幹産業である美濃白川茶については、海外に販路を展開し、町の約90%を占める森林を活用した林業振興、荒廃した耕地を守るための農地の集積化、高付加価値のある作物づくりなど、限られた財源の中で適確に措置され、農林業の振興にも期待するところであります。また、老朽化が著しい簡易水道施設の計画的な改修、防災対策、福祉の充実などに厳しい財政の中、均衡のとれた予算編成になっています。

今後、有効かつ着実な財政運営をお願いして、平成30年度一般会計予

算及び5つの特別会計予算についての賛成討論とします。

○ 議 長 では、次に2番 佐伯好典君。

(2番 佐伯好典君 登壇)

○ 2 番 平成30年度、一般会計予算と5つの特別会計予算について賛成の立場で討論をさせていただきます。

29年度に整備された、ピアチェーレ向かいの複合拠点施設、佐見の郷土料理加工所、黒川の農業研修者宿泊施設が30年度において営業を開始します。これらの施設を町民行政が一体となり活用することにより、町外に向けて白川町をアピールし、わが町の課題である、人口減少、農業者の後継者不足に寄与することを期待します。また、一昨年から試験的な運行を始めた公共交通も10月より無料期間を終え本格的な運行が始まります。本年度においては大幅な予算増額がなされ、高齢者を始め全ての町民にとって利用しやすい体制が整いつつあります。10月からの本格運行に向け、利用者の意見をさらに集め、より良い運行が開始されることを期待します。

林業、農業でも大幅な予算増額がなされ、自然豊かなこの町で1次産業に力を入れていく姿勢が見られます。

また、大きな額ではありませんが、魅力発見塾の企画に予算がつけてありました。移住者ならではの視点で白川の自然を生かし、町内を始め町外者を呼ぶことができる素晴らしい企画であり、町の活性化、町民の新たな気づきを促す可能性を秘めており、これを評価します。

しかしながら、複合拠点施設の経営戦略、白川子ども達に対する郷土教育の充実など、不安を感じる場所もありますが、30年度予算執行においてそれらの課題と対策をお願いして、平成30年度一般会計予算及び5つの特別会計予算についての賛成討論とします。

○ 議 長 討論を終わります。採決します。

議第1号「平成30年度白川町一般会計予算」に対する委員長の報告は可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立全員)

○ 議 長 起立全員であります。よって、議第1号「平成30年度白川町一般会計予算」は、委員長報告のとおり可決しました。

○ 議 長 議第2号「平成30年度白川町国民健康保険特別会計予算」に対する委員長の報告は可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立全員)

- 議 長 起立全員であります。よって、議第2号「平成30年度白川町国民健康保険特別会計予算」は、委員長報告のとおり可決しました。
- 議 長 議第3号「平成30年度白川町簡易水道特別会計予算」に対する委員長の報告は可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。
(起立全員)
- 議 長 起立全員であります。よって、議第3号「平成30年度白川町簡易水道特別会計予算」は、委員長の報告のとおり可決しました。
- 議 長 議第4号「平成30年度白川町地域振興券交付事業特別会計予算」に対する委員長の報告は可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。
(起立全員)
- 議 長 起立全員であります。よって、議第4号「平成30年度白川町地域振興券交付事業特別会計予算」は、委員長報告のとおり可決しました。
- 議 長 議第5号「平成30年度白川町介護保険特別会計予算」に対する委員長の報告は可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。
(起立全員)
- 議 長 起立全員であります。よって、議第5号「平成30年度白川町介護保険特別会計予算」は、委員長報告のとおり可決しました。
- 議 長 議第6号「平成30年度白川町後期高齢者医療特別会計予算」に対する委員長の報告は可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。
(起立全員)
- 議 長 起立全員であります。よって、議第6号「平成30年度白川町後期高齢者医療特別会計予算」は、委員長報告のとおり可決しました。
◇日程第3 諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
て
諮問第2号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
て
- 議 長 日程第3 諮問第1号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」、諮問第2号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」以上2件を一括議題とします。
説明を求めます。町長。
(町長 横家敏昭君 登壇)

- 町 長 諮問第1号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」、諮問第2号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」、議案及び提案説明を朗読し、説明した。
- 議 長 説明が終わりました。お諮りします。本件は、人事案件でありますので、この際、質疑、討論を省略し、ただちに採決したいと思います。
- これにご異議ありませんか。
- (「異議なし」の声あり)
- 議 長 ご異議なしと認めます。よって、質疑、討論を省略し、ただちに採決します。
- 諮問第1号について、適任との意見を答申することに賛成の諸君の起立を求めます。
- (起立全員)
- 議 長 起立全員であります。よって、諮問第1号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」は、適任として答申することに決定しました。
- 議 長 次に、諮問第2号について、適任との意見を答申することに賛成の諸君の起立を求めます。
- (起立全員)
- 議 長 起立全員であります。よって、諮問第2号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」は、適任として答申することに決定しました。
- ◇日程第4 同第1号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を
求めることについて
同第2号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を
求めることについて
- 議 長 日程第4 同第1号「固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて」、同第2号「固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて」以上2件を一括議題とします。
- 説明を求めます。町長。
- (町長 横家敏昭君 登壇)
- 町 長 同第1号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて、同第1号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて、議案及び提案説明を朗読し、説明した。
- 議 長 説明が終わりました。お諮りします。本件は、人事案件でありますので、この際、質疑、討論を省略し、ただちに採決したいと思います。
- これにご異議ありませんか。
- (「異議なし」の声あり)

- 議 長 ご異議なしと認めます。よって、質疑、討論を省略し、ただちに採決します。
- 同第1号について、同意することに賛成の諸君の起立を求めます。
(起立全員)
- 議 長 起立全員であります。よって、同第1号「固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて」は、同意することに決定しました。
- 議 長 次に、同第2号について、同意することに賛成の諸君の起立を求めます。
(起立全員)
- 議 長 起立全員であります。よって、同第2号「固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて」は、同意することに決しました。
- ◇日程第5 同第3号 監査委員の選任につき同意を求めることについて
- 議 長 日程第5 同第3号「監査委員の選任につき同意を求めることについて」を議題とします。
- 説明を求めます。町長。
(町長 横家敏昭君 登壇)
- 町 長 同第3号 監査委員の選任につき同意を求めることについて、議案及び提案説明を朗読し、説明した。
- 議 長 説明が終わりました。お諮りします。本件は、人事案件でありますので、この際、質疑、討論を省略し、ただちに採決したいと思います。
- これにご異議ありませんか。
(「異議なし」の声あり)
- 議 長 ご異議なしと認めます。よって、質疑、討論を省略し、ただちに採決します。
- 同第3号について、同意することに賛成の諸君の起立を求めます。
(起立全員)
- 議 長 起立全員であります。よって、同第3号「監査委員の選任につき同意を求めることについて」は、同意することに決定しました。
- ◇日程第6 閉会中における議会運営委員会の継続調査について
- 議 長 日程第6「閉会中における議会運営委員会の継続調査について」を議題とします。
- 議会運営委員会から所管事務のうち、白川町議会会議規則第75条の規定によって、お手元に配布しました申し出書のとおり、閉会中における継続調査の申し出があります。
- 議 長 お諮りします。
- 委員長から申し出のとおり、閉会中における継続調査とすることにご異議

ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

- 議 長 ご異議なしと認めます。
よって、委員長から申し出のとおり、閉会中における継続調査とすることに決しました。

- 議 長 以上をもって、本定例会に付議された案件は全て議了しました。

- 議 長 お諮りします。

今期定例会は、本日をもって閉会したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

- 議 長 ご異議なしと認めます。よって本定例会は本日をもって閉会とします。

ここで、町長から発言の許可を求められていますので、これを許します。

町長。

(町長 横家敏昭君 登壇)

- 町 長 2月終りから始まりました第1回定例会、大変長期間に及ぶわけでございますけれども、慎重な審議をいただき、またご可決をいただきましたことをまずもって御礼を申し上げるわけでございます。また、今回その予算案の議決の中でそれぞれご意見書が出て来ておるわけでございますけれども、一生懸命、一生懸命じゃなくご意見書に出ております事項につきましては、万全を期して執行してまいりたいというふうに思っておりますので、よろしくお願いを申し上げます。

私はよく宝物という言葉を使わせていただくわけでございますけれども、宝物というのは、田からの物、田畑から採れるものという意味だそうでございます。私共の命を守る大事な食べ物ということだそうでございますけれども、その田畑というのは自然にはできない、いわゆる人間の手を加えないと田畑というものは出来ていけないということで、今私どもの町の中には随分荒廃した田畑が目立つようになってきたわけでございますけれども、しかもこの田畑を作るという事は、決して一人の力ではできないということだそうでございます。その意味で、多くの人達が田畑を共同して造るのが社会生活の上で一番大切だというふうに聞いておりますし、またその田畑をつくるだけじゃなくして、それを維持するという事も一人ではできないというふうに伺っておりますし、地域の皆さん方のその力というのが田畑を、いわゆる宝物をどう守っていくかというところにあるのではないかとこのことを今、最近考えておるところでございます。

それとは別に、先般でございますけれども、FMららの取材がございまし

た。その中で、町長、私個人に町長が一番秘密にしている場所はどこかというような、そんな質問がございました。私は、これも新しくできつつある宝物だということで、示しましたのが大野台でございます。その大野台の何が宝かといいますと、いま大野台を整備しつつありますけれども、これは行政が決してやるのではなくして、地域の人達が自分たちで桜を植えたりとか、それからそこにフォレストパークを作りたいとか、いろんなご意見も出て、既にやっておみえになることもありますし、その中で一つ、近年素晴らしくなってきたなというのが大野台のミツバツツジ、山一面が紫になろうとするくらい今ミツバツツジが増えてきております。ここ3、4年かけて、それぞれ除木をしながらミツバツツジだけ残すような形にしておるものですから、是非あそこで皆さん食事をしていただいたりとか、そんなことをお勧めするわけでございます。

それは別としまして、行政を行う中で大切な心構えとして、三方よしという精神をあげておるわけですし、その三方よしというのが何かで言うておるのが、無欲より大欲が三方よしの鍵だというふうに言うてみえます。大欲というのは、人を喜ばせたいということです。私欲というのは、自分が良い思いをしたいということですし、これは少欲、決して私欲が悪いということではなく、それだけでは決してスケールが小さすぎるんだと。一方、大欲というのは、公明正大いわゆる公のため、つまりこれが三方よしに繋がるというふうに書いてございました。これを言いましたのが中江藤二であり二宮尊徳であるわけでございますけれども、こういった心を是非とも地域の皆さん方にご理解をいただいて、公の力というものもどんどん大きくしていきたいなという思いでおるところでございます。今年度の、今年度というか来年度の課題であります庁舎問題、あるいは学校問題、それから公共交通の問題にいたしましても基本的にはこうした考えの中で進めてまいりたいというふうに思っておりますので、議員各位の更なるご協力のほどをお願いし、今定例会の終わりにあたりましてお礼のあいさつとさせていただきます。本日はありがとうございました。

- 議長 これをもって、平成30年白川町議会第1回定例会を閉会します。どうもご苦勞さまでございました。 (午後3時32分 了)

上記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

議 員

議 員